

インターネット掲示板におけるイラク人質事件の投稿分析

Yahoo! 掲示板の場合

西森豊

目次

I. 調査の概要

I-1. 「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板の特徴

I-2. 「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板調査の目的・対象範囲・方法

II. 二つの仮説

II-1. 「卵」と「石油」

II-1-(1) 「卵」投稿

II-1-(2) 「石油」投稿

II-1-(3) 「仮説 1」について

II-2. 「オピニオンリーダー」

II-2-(1) 「狂言」説のオピニオンリーダー

II-2-(2) 人質の家族批判のオピニオンリーダー

II-2-(3) 「トピずれ」指摘のオピニオンリーダー

II-2-(4) まとめ

III. 結論

はじめに

この調査は、「Yahoo! 掲示板」の、「Yahoo! ニュース > 海外 > 中東、アフリカ」カテゴリにある、「イラクで日本人拘束」トピック（以下、「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板）の投稿の傾向を分析し、「イラク日本人人質事件」（*資料 1）への人々の反応の一側面をとらえようと試みるものである。当該掲示板は投稿数がまれにみるほど多く、また、私自身も参加していた。人質とその家族への非難が掲示板の多数派意見を形成することによって、結果的に、USA のイラク占領や日本の自衛隊派遣など、事件の背景についての議論が抑えられたのではないかと、という疑問から、調査を行う。

*（参照）

Yahoo! 掲示板 ホーム > 使い方 > Yahoo! ニュース > 海外 > 中東、アフリカ

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=NW&action=topics&board=552019567&type=r&sid=552019567>

海外トピックス - イラク日本人人質事件

http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/japanese_detained_in_iraq/

本文中で参照する資料については、以下の URL を参照。

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~terutell/iraqhostagebbsstudy/iraqhostagebbsstudyrefer01.htm>

I. 調査の概要

I-1. 「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板の特徴

今回調査の対象とする「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板には、次のような特徴がある。

- (1) 投稿数がまれにみるほど多い。
- (2) 人質とその家族への非難が多く、USA のイラク占領や日本の自衛隊派遣など、事件の背景となったできごとについての議論が少なかった。
- (3) 人質非難の多さに疑問を感じ、「自作自演」の噂の発生や伝播の過程について調べようとする動きが現われた。

以上の3点について、次に説明する。

I-1-(1) 投稿数のまれにみる多さ

「Yahoo!ニュース > 海外 > 中東、アフリカ > イラクで日本人拘束」トピックの投稿数の多さは群を抜いている。2004年4月8日21時33分にトピックが作成されてから4月19日までに10万件に達し、04/09からの10日間は1日8000件～1万件の勢いである。その後少し落ち着いて5月1日までに15万件(4月20日からの10日間で5万件)、5月8日までに17万件(5月1日からの1週間で2万件)と、徐々に勢いが落ちている。その後も継続して11月1日に26万件に達している。同じカテゴリーに作成された「対イラク武力行使」トピックは、2003年3月3日から2004年5月16日まで1年2ヶ月かかって4万件に達している。

別のカテゴリーだがほぼ同じ時期に作成されたトピック「Yahoo!ニュース > 地域 > 関東 > 六本木ヒルズ回転扉死亡事故」は、2004年3月26日から4月8日までの13日間で4000件と、10分の1の投稿数である。

2年前の4月に放送されたNHKスペシャル「奇跡の詩人」は、多くのカテゴリーで話題となり複数のトピックが作成されたが、そのなかで一番投稿数が多く長期間持続した「Yahoo! > 生活と文化 > ニュース、時事問題 > 全般 > 日木流奈の謎」トピックは、2002年4月28日から5月25日までの27日間で2000件に達した。なお、2ちゃんねるでも同じテーマのスレッドが複数の板で作成されたが、そのなかで「本スレッド」と呼ばれていたNHK板では、5月25日に「NHKスペシャル『奇跡の詩人』part41」スレッドに達しており、同じ27日間で4万件の投稿があったことになる。

同じ2ちゃんねるでも最も投稿数が高く人気が高い「ニュース速報+」板では、数日のうちに10スレッド(1万件)に達する例はたびたびあるが、その勢いが数週間以上持続して20スレッド以上まで達する例はそうたびたびあるわけではない。

このように、Yahoo!掲示板の他のトピックや、2ちゃんねると比べてみても、10日間で10万件という投稿数は稀な数字である。(* 参考資料)

I-1-(2) 人質とその家族への非難の多さと、事件の背景についての議論の少なさ

2ちゃんねるやYahoo!掲示板、その他いろいろなウェブ掲示板や個人のブログで、事件事故の被害者が激しく批判・非難されることがある。

2004年3月に起こった六本木ヒルズの回転扉死亡事故では、マスコミでは被害者側への批判はなかったが、「Yahoo! 六本木ヒルズ回転扉死亡事故」トピックや全国紙のウェブ掲示板や個人のブログでは、被害者の親を批判するものが多数あった。なかには、被害者側は、回転扉を製造した会社や設置ビルに対して事故を起こした責任を負っている、という非難もあった。しかし一方で、回

転扉そのものの安全性やビルの管理対策に目を向け、事故の再発を防ごうとする動きも活発であった。

イラク日本人人質事件では、退避勧告の出ているイラクに行って人質にとられたのは自業自得であり、自己責任である、あるいは「自作自演」であると批判・非難された。回転扉の事故に遭った子供の親が批判・非難されたように、人質にされた人々の親も批判・非難された。人質が国家・国民に迷惑を掛けている、という論調の批判・非難には、回転扉死亡事故の被害者が製造会社や設置ビルに対して事故を起こした責任を負っている、という非難と似通ったところがある。一方、日本人だけでなく多数の外国人が拘束されているにもかかわらず、これらの事件の共通の背景について議論しようとする動きは少数派であった。しかもマスコミにも被害者側を批判するところがあった。この点で、回転扉死亡事故のときの掲示板の傾向と大きな違いがある。私は、自分のブログで両者を比較している。（*註1）

I-1-(3) 「自作自演」の噂の発生や伝播の過程について調べようとする動き

いくつかのサイトやブログでは、誰が「自作自演」の「証拠」を作ったり「疑惑」を積極的に広めたりしたのかを、追及しようという動きが現われた。（*註2）

「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板では、hugehuge2 というハンドルを使っている投稿者が、「自作自演」など使用頻度の高い言葉、日別投稿数統計、投稿数の多い投稿者のランキング、特定のキーワードを含む投稿の多い投稿者のランキングなどを掲載し、常に掲示板の状態を客観的に把握しようとしていた。本調査でも、hugehuge2 さんの許可を得て、資料を活用させていただいた。感謝申し上げます。（*資料2）

I-2. 「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板調査の目的・対象範囲・方法

I-2-(1) 目的

本調査の目的は、「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板の特徴の「(2) 人質とその家族への非難の多さと、事件の背景についての議論の少なさ」について、実際にどの程度、またどのようにして、投稿の傾向が形成されたのかを確認することである。

I-2-(2) 対象範囲・方法

「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板の日別投稿数の統計を見ると、最も投稿数が多いのは、一回目に武装グループが人質を解放すると伝えた 04/11 と、実際に人質が解放された 04/15 の翌日の 04/16 で、それぞれ 1 万件を越えている（*資料 2-1）。04/18 以降は、明らかに 3 人の人質の帰国によって事件が解決したとみて、関心が低下している。後の 2 人が帰国した 04/20 の翌日、投稿数が 1000 件増加しているが、その翌日にはまた、2000 件の減少があり、以後は投稿数の減少が続いている（なお 05/22 に増加があるのは、小泉首相の北朝鮮訪問が話題になったためである）。この後、日本の人質非難を批判的に報道した海外紙への反論なども掲示板上で繰り返されていくが、投稿の頻度は 1 分間に 1 件よりも少なくなっていく。

本調査では、投稿が 10 万件に達した 04/19 までを統計調査の範囲とする。掲示板では、hugehuge2 によって、04/18 に「自業自得」「自作自演」等の単語を含む投稿の統計が、04/19 に、投稿数の多い投稿者のランキングが掲載されている。（*資料 2-3、2-4）

そこで、[1] 人質非難の投稿がふえると、事件の背景について議論する投稿が減ったのではないが、[2] 複数のオピニオンリーダーが、拘束事件についての議論を、事件の背景よりも人質非難の方へと導いたのではないかと、という二つの仮説を立てる。[1]については、04/18 までの範囲で、人質非難を代表すると思われるキーワードを含む投稿と、事件の背景についての議論を代表すると思われるキーワードを含む投稿とを抽出して比較する。[2]については、04/19 までの範囲で、非常に賛同者の多かった1件の投稿と、投稿数が非常に多く、文章が礼儀正しく、論旨が明確だった2人の投稿者について、検証する。

Yahoo!掲示板の検索機能は、「キーワード」「タイトル」「投稿者名」で、一ヶ月前まで遡ることができる。このほかに、dbbs というソフトで Yahoo!掲示板の投稿をダウンロードし検索できるので、両者を併用することにする。以下の本文中で、投稿を《 》の引用符で表わしている。投稿の前についている番号は、掲示板の投稿番号である。

II. 二つの仮説

II-1. 「卵」と「石油」

仮説 1.

「人質非難の投稿がふえると、事件の背景について議論する投稿が減ったのではないか」という仮説に基づき、人質非難を代表すると思われるキーワードとして「卵」を含む投稿を抽出し、USA のイラク占領や日本の自衛隊派遣など、事件の背景についての議論を代表すると思われるキーワードとして「石油」を含む投稿を抽出して、この両者を比較する。

人質非難の文脈でよく使われる単語としては、「自業自得」「自作自演」があるが、キーワードとして「卵」を取り上げるのは、人質が帰国したら卵を投げつけよう、などという投稿が多数あったためである。それも、掲示板の投稿者のオフ会として呼びかけられることが多く、人質への直接的攻撃行動を表わす「卵投げ」には、掲示板の特徴がよく出ていると思われる。（*資料 3）

「石油」を含む投稿は、USA のイラク占領・日本の自衛隊派遣・石油事情・対 USA 外交などの議論が多い。そのなかには、人質批判・非難の投稿も相当数ある。「卵」投稿は、いかにして人質への批判・非難を行動に表わすか、という方法論をさまざまに提示したものであるのに対し、「石油」投稿で人質批判・非難をするものは、なぜ人質が批判・非難されるのか、という理由を提示したものである、といえる。（*資料 16）

以下に、04/08 ~ 04/18 の、「卵」（「玉子」「たまご」「タマゴ」）を含む投稿、「石油」・「自業自得」・「自作自演」、それぞれを含む投稿の件数比較表を掲げる（*資料 3、資料 16、資料 2-3）。ただし、「卵」等の単語を含んでも、「卵投げ」に言及していない投稿は統計に入れていない。たとえば、「鶏と卵の論争」などといった場合は、除いている。また、「自作自演」を含む投稿の統計には、「自 自演」などと表わしているものは、入っていない。

	「卵」	「石油」	「自業自得」	「自作自演」
2004/04/08	000	011	008	017
2004/04/09	002	039	114	186
2004/04/10	007	057	180	289
2004/04/11	106	023	096	773
2004/04/12	012	039	083	429

2004/04/13	015	022	084	373
2004/04/14	007	049	149	335
2004/04/15	032	051	059	362
2004/04/16	135	033	042	240
ここまで合計	316	324	815	3004
2004/04/17	107	031	030	199
2004/04/18	160	014	015	116
ここまで合計	583	369	860	3319

4/08 ~ 04/16 の、「卵」(「玉子」「たまご」「タマゴ」)を含む投稿の件数と、「石油」を含む投稿の件数を比較してみると、総合計は、前者が 316 件、後者が 324 件と、ほぼ同じである。しかし、両者の投稿傾向には著しい違いが見られる。

「卵」投稿は、3 人の人質の解放のニュースが流れた 04/11 と、04/16 ~ 04/18 が極端に多く、それぞれ、1 日 100 件余になっている。対照的に、04/12 ~ 04/14 は、数件 ~ 十数件である。04/15 は 30 件余の投稿数があるが、解放のニュースが流れる前は 1 件である。「卵」投稿が多いときというのは、いわゆる 2 ちゃんねるの「祭り」のような現象が起こっているのである。

それに対して、「石油」投稿は、10 件 ~ 60 件の間で推移している。50 件以上の投稿があるのは、04/10 と 04/15 であり、なぜか人質解放のニュースが流れる前日が山になっている。

「卵」投稿と、「石油」投稿とは、人質解放後から帰国までの投稿件数の変化が対照的である。04/15 の「卵」投稿の件数 32 件のうち 31 件が、午後 8 時 40 分に人質解放のニュースが流れた後に集中しているのに対し、「石油」投稿は、51 件のうち、8 時 40 分より後の投稿は 5 件だけである（*資料 3-6、資料 16-08）。04/16 になると、「卵」投稿は 135 件と、前日に比べていきなり 100 件増加しているのに比べ、「石油」投稿は、33 件と、20 件近く減っている。04/17 ~ 04/18 の 2 日間は、総投稿件数が減っているにもかかわらず「卵」投稿は「祭り」の続きで 1 日 100 件余の投稿があり、特に 04/18 は 160 件と最高潮に達している。もっともこのなかには「卵投げ」を止める投稿も多い。一方、「石油」投稿は減少し続けている。結果的に、「卵」投稿は 04/08 ~ 04/18 の合計 583 件、「石油」投稿は 04/08 ~ 04/18 の合計 369 件と、200 件以上の違いが出た。

「自作自演」を含む投稿は、04/08 ~ 04/18 の間に合計 3319 件、04/08 を除いて毎日 100 件以上、そのうち、04/11 ~ 04/15 の 5 日間は 1 日に 300 件以上、特に 04/11 は 773 件と、極端に多かった。04/11 は一回目の人質解放のニュースが流れて「卵投げ」祭りになった日だが、この日は「自作自演」祭りだった、と言ってもよい。「卵投げ」の理由に「自作自演」を挙げる投稿も多かった。

II-1-(1) 「卵」投稿についての考察

「卵」投稿に代表される攻撃的表現には、二つの転換現象がある。それは、[1]「標的の転換」と、[2]「自己責任を負うべきものの転換」である。

[1]「標的の転換」

標的の転換は、三つのキーワードで行われている。

(1) 浅田農産の卵を使った「卵投げ」

最初、USA 大統領・副大統領を標的にしていた。そこには USA のイラク占領への批判があった。それが人質を標的とする方向へ変わった。

(2) 「ゴルゴ 13」への依頼 (資料 4)

04/09 ~ 04/10 武装グループの要求である自衛隊撤退の条件を首相が拒否したので、政府要人が人質救出を「ゴルゴ 13」に依頼する。

04/11 ~ 04/15 自衛隊が撤退しなくても人質を解放すると武装グループが発表したので、自作自演の暴露を恐れた左翼団体・政党が人質を暗殺する。

04/16 ~ 04/18 いよいよ解放された人質が帰国するので、「卵投げ」で空港に迷惑をかけるのを恐れた掲示板参加者が人質暗殺を「ゴルゴ 13」に依頼する。

(3) 2000 億円 (* 資料 8)

04/09 ~ 04/11 自衛隊派遣の費用や、アメリカ軍への思いやり予算の金額だった。

04/13 ~ 04/16 人質解放に協力した見返りに、ヨルダン政府が、対日債務 2000 億円の免除を求めた、2000 億円は自作自演を隠蔽する見返りだ、とされた。

「卵投げ」も、「ゴルゴ 13」も、2000 億円も、最初は、USA のイラク占領や、USA 協調というよりも追従といわれるような対 USA 外交や、日本の自衛隊派遣、などへの批判を表わすキーワードだった。それらが皆、人質批判のキーワードに転換している。

「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板では、第二次世界大戦中の戦陣訓「生きて虜囚の辱めを受けず」(* 註 3) や、「鬼畜米英」というスローガンも使われている(* 資料 7)。現在の日本人が「鬼畜米英」というスローガンを第二次世界大戦中の日本人と同じ意味で使うのは不可能である。しかし、イラク日本人人質事件の 9 日前にファルージャでアメリカ兵による虐殺が行われたことが、報道されている。それゆえ、「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板でも、「鬼畜米英」をもじって「鬼畜米兵」と表現する投稿がある。そのなかで、33073《今は鬼畜日米英とイラク人に思われても仕方ない》から 55665《鬼畜米兵とか言ってもさ、(中略)組んでる相手の悪口言うのは、卑怯》への流れには、「卵投げ」や「ゴルゴ 13」への依頼や 2000 億円の税負担についての議論で、標的の転換が、どのような脈絡で起こったのかが、如実に表わされている。

イラクで人質とされた人々は、「鬼畜米兵」の被害を受けた人々に手を差し伸べたり、被害の状況を報道したりするためにイラクへと向かった。そしてその結果、はからずも、「鬼畜米兵」と協力関係にある自衛隊を撤退させてくれ、というイラク人のメッセージの伝達者とされてしまった。彼らを解放したイラク・ムスリム・ウラマー協会もまた、USA の占領に対して批判的な立場をとっていた。結局、USA に批判的なイラク人と友好的な関係を保ったために、イラクとの関係よりも USA との関係を重視する日本人からの攻撃の標的となった。「避難勧告が出ている地域に出かけていったことそのものが悪い」という文脈での批判は、その実、USA に批判的なイラク人に近づいたことが悪い、という意識の裏返しである。なんとなれば、無事に解放されて栄養状態も衛生状態もよく、しかも、イラクの宗教的な指導者や一般の人々やアルジャジーラなどのマスコミにも悪い印象を与えなかったことは、不幸中の幸いとして喜んでいいことなのに、それらすべてが、「自作自演」の証拠であるとか、日本国民に迷惑をかけたことを自覚していないとかの、非難の理由となったからである。クバイシ師の饗応を受ける態度を失礼だと怒りながら、師の求めに応じてイラクでの活動を続けると返答したことに対してまた怒るという矛盾した反応には、33073《今は鬼畜日米英とイラク人に思われても仕方ない》けど 55665《組んでる相手の悪口言うのは、卑怯》という屈折した意識を共有していない、といういらだちがある。

[2] 「自己責任を負うべきものの転換」

04/09 に日経平均株価が暴落し、「迷惑」を含む投稿の件数が 340 件余あった（*資料 2-3）。この日の夜 10 時台に、6910《株価が上昇すれば儲かる、下落すれば損するのは投資家だけだよ。投資家はリスクを背負いながらリターンを狙うんだから、リスクヘッジ出来ない自分の責任だ。》と、投資家の自己責任を説明している投稿がある。しかし、04/10 と 04/11 の 2 日間、「迷惑」を含む投稿の件数がともに 500 件以上ある。04/11 には、「自作自演または狂言誘拐」は人質とその家族・支援者によって企まれた経済テロであり、真相究明と謝罪と賠償を求める、という流れができあがっていた。

読売新聞および産経新聞は、04/10 より、人質の自己責任を問うていたが、04/13 の読売新聞社説でもまた人質とその家族を批判した。一回目の人質解放の表明が実現せず、掲示板の投稿は、「自作自演」祭りから、人質の家族への批判・非難に、重心が移動した。株価下落による利益の得失は、投資家の自己責任である。もっとも自衛隊撤退要求拒否に伴う株価変動自体は、政府の政策の責任である。しかしそれらがすべて、人質とその家族・支援者の「自己責任」に転嫁されたのである。

[3] 排除の傾向

[1]「標的の転換」と、[2]「自己責任を負うべきものの転換」でもたらされるのは、責任を負わされた者の排除である。

排除の意思は、イラクで人質にされた 3 人に、北朝鮮へ行け、という投稿に、強く表われている。自作自演だから政治犯である、イラクでボランティア活動するよりも北朝鮮に拉致された人々を救いに行け、反日的だから、などの理由が挙げられている。（*資料 3-2. 「備考 2: イラクで人質にされた 3 人に、北朝鮮へ行け、という投稿」）

北朝鮮に言及する投稿は当初から多数あり、事件はイラクで起こっているのにどうしてこんなに多いのかと思うほどである。04/08 には 16 件だったが、04/09 ~ 04/18 の間、毎日 100 件以上、多い日には 200 件以上、04/10 には 280 件以上あり、総計で 1900 件近くの投稿がある。（*資料 2-3）

2 回目の「卵投げ」祭りでは、もしほんとうに「卵投げ」が行われたら「左翼系」マスコミが鬼の首でも取ったように非難するだろうとか、それは「プロ市民」や「サヨ」の自作自演であるとか、「卵投げ」を勧めるのはプロ市民である、などという投稿が多かった。つまり、掲示板で人質を非難した人々は、決して「加害者」になることはない。どんな誹謗中傷をしても、どんなにおびたたくしく自決を勧める投稿があっても（*資料 7）、それは、人質やその家族への、いわば正当な社会的制裁であるとみなされているのである。

後で違法行為に問われないように、「卵投げ」に替わる人質非難の方法が盛んに提案された。たとえば、「卵投げ」ではなく、《あくまで罵声で心に傷を与えましょう。》と呼びかけるオフ会が、67011, 68046, 68584, 72361 で繰り返し紹介されている。また、「卵投げ」を「ゆで卵を無言で食べる」オフにしようという投稿や、公安調査庁による捜査を期待して、人質を無視して泳がせよう、という投稿がある。「卵投げ」は犯罪になるが、「沈黙」「無視」は犯罪にならない。この提案は、04/16 ~ 04/18 に、かなりの支持を得ている。そして、最も支持の多いのが、「日の丸」あるいは「君が代」で迎えようという投稿である。04/18 には 20 件となっている。その理由を、76707《地球市民には堪えるでしょう》、89331《サヨにはこれが精神的に一番効く》、などと述べている。しかしもちろん、89305《「国のためにがんばった」と歓迎してる様に見える》というのが普通である。だから、89354《海外のメディアやお茶の間には通用しない》という反論がある。89429《海外メディアで、・彼等 3 人は左翼的思想の持ち主である。・日の丸はサヨクがも（ママ）最も嫌うものである。・3 人を馬鹿にするために日の丸を持って集まった馬鹿（我々の事ね）がいる。と、正確な記

事を書くところがあれば結構評価する。》という投稿は、自分たちの論理も行動も外国からは《馬鹿》に見えることを自覚している点で、まだしも余裕があり、帰国する 3 人に対して一方的に排他的な態度をとってはいない。

ちなみに、イラクの人々がどう思うか、という点に触れて「卵投げ」を止めた投稿は、04/09 ~ 04/18 の間に 3 件だけであった。

現実には、解放され帰国した人質を迎えたのは、「卵投げ」でもなければ「沈黙」「無視」「日の丸」「君が代」のどれでもなく、「自業自得」などと書いたプラカードであった。67011《あくまで罵声で心に傷を与えましょう。》という呼びかけは、本質的な意味で、成功したとっていい。3 人は帰国直後に記者会見をしなかったが、彼らを診察した齋藤学医師は 04/21 に、3 人が事件だけでなく、批判的な世論からも強いストレスを受けていることを明らかにした（*註 4）。そのようすを、海外のメディアは、日本の人質はまるで罪人のように迎えられたと、驚きと批判の論調で報道した。（*註 5）

「自業自得」を含む投稿の件数は、04/09 ~ 04/10 の 2 日間と、04/14 が、1 日に 100 件以上の投稿数になっている。04/10 の読売新聞社説、産経抄、04/13 の読売新聞社説などが、このような「自業自得」投稿の件数の変化に影響を与えている可能性は否めない（*註 6）。あるいはまた、掲示板の投稿傾向が、新聞の社説やコラムの執筆者に影響を与えている可能性も否定できない。両者が相乗効果で一つの方向に収斂していつている。マスコミに登場する文化人やジャーナリストがそこからはずれる発言をすると、掲示板で激しい攻撃が加えられている。「報道ステーション」の古館伊知郎キャスター・「ワイド! ス克蘭ブル」の山本晋也監督、また江川紹子への批判と、「EZ!TV」・読売新聞社説・『週刊新潮』4 月 22 日号への賞賛とは、まったく対照的である（資料 11 ~ 資料 15）。特に、山本や江川を「北朝鮮拉致問題」「オウム真理教」と結びつけて攻撃する投稿には、人質やその家族や支援者と同類で、左翼で、テロリストの仲間だ、といった印象を与える言い回しが使われている。

さらに、政治家の発言も、人質への非難に輪を掛けている。これは発言者の予期せぬ結果ではないと思われる。むしろ、人質が解放される前から十分に非難の声が蓄積されてきたのを見定めていたようである。解放のニュースと同時に、人質は救出費用を負担するべきだとか、救出には 20 億円の費用がかかったとかいった内容を、法的根拠や金額の明細などが曖昧なうちから発言し、世論が賛同するのを見ているようなふしがある（資料 9）。

「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板の多数派の投稿者は、与党議員・与党寄りのマスコミと、イラクで人質にされた人々やその家族や支援者は「国益に反している」「日本国民に迷惑をかけている」という意識を、共有しているようである。人質たちへの批判非難誹謗中傷はすべて、正当な防衛行動とされている。

II-1-(2)「石油」投稿

「石油」投稿は、USA のイラク占領・日本の自衛隊派遣・石油事情・対 USA 外交などの議論が多い。日常生活に深く関わる石油・エネルギー問題は、文明論にまで広がり、また USA との外交問題は、北朝鮮や中国との関係にも話が及んでいる。そのなかには、人質批判の投稿も相当数ある。人質に非難をぶつけるのは筋違いと思われるものが多いが、根本には、現在の日本の経済・エネルギー・安全保障についての認識に基づき、深刻な危機感があると思われる。

日別の「石油」投稿の詳細（*資料 16）では、「自衛隊撤退に賛成・反対・中立」で「石油」投稿を分け、さらにそれぞれの主張の理由や議論に取り上げている内容で分類した。日別の「石油」投稿の詳細をもとに、2004/04/08 ~ 04/18 までの総投稿数 369 件を「自衛隊撤退に賛成・反対・中

立」で分けた統計（表 1）、日別の投稿内容の分類の統計（表 2）、および、投稿内容の分類の全期間を通しての集計（表 3）をとって別掲資料とした。（*資料 16-00）

「自衛隊撤退に賛成・反対・中立」の共通の大前提として、現代の日本社会の人々は、石油なしでは成り立たない文明生活を享受している、という認識がある。さらに、「USA のイラク占領」について、USA が主導した 2001 年のアフガニスタン戦争・2003 年のイラク戦争は、ともに、対テロ戦争といいながら、その実、西南アジア地域の原油輸送ルートを確保し、USA に協調的な政権を作り、石油利権を確保するためのものである、イラク戦争は大義のない戦争である、という認識が共有されている。

「自衛隊撤退に賛成」の意見は、単純に人質の救命のために武装グループの要求を呑めというよりもむしろ、対 USA 協調路線よりも、日本とアジア諸国との独自の外交を発展させたほうが「国益」になるという見解に基づくものが多い。

自衛隊撤退に反対の立場では、USA 協調外交に代わって石油を確保できる対案のないものは自衛隊撤退を唱えるべきでない、という投稿がたいへん多い。石油文明を享受するものに自衛隊派遣反対を唱える資格はない、という強い調子である。なかには、日本を商人にたとえ、最大のお得意様 USA のために自衛隊派遣をしたのだから、44758《「商人」になれへん奴は日本を去ればよろしい。》と述べる投稿もある。

「自衛隊撤退に中立」の立場は、石油利権の確保と共にテロの標的になる危険も増すので、利益と損害の両面があるというものが多い。

自衛隊は日本の石油利権確保のために派遣されたという認識は「自衛隊撤退に賛成」する投稿者と「反対」する投稿者とで共通しているが、自衛隊と NGO のイラク復興支援についての評価は、「賛成」する投稿者と「反対」する投稿者とで 180 度異なっている。後者は、イラクで拘束された 3 人の日本人に対して、石油利権確保を邪魔した、と批判するよりも、自衛隊の復興支援活動を邪魔した、と批判することのほうが多い。ただ、自衛隊派遣が NGO の活動の妨げになる、という見解は、派遣が国会で決議される前に、衆議院の特別委員会で、日本国際ボランティアセンター（JVCC）代表理事熊岡路矢によって陳述されていた（*註 7）。そもそもイラクで活動する各国の NGO は、USA に協調的な政権の樹立を支援するわけではない。イラクには、USA 協調政権が出来ることを喜ぶ人も喜ばない人もいるが、NGO は、政治的立場に関係なく人道的に支援することを目的としている。しかし、人質への批判・非難には、日本の NGO の活動は、USA 協調政権の樹立を邪魔しない範囲であればよいが、そうでなければ国益に反する、という考え方が表われていると思う。

「石油」投稿では、人質やその家族を批判する投稿だけでなく、人質とその家族への非難を批判する投稿も多かった。それらには、ブッシュ政権のイラク政策に追随する小泉政権を危惧するものと、人質非難のようすにファシズムの再来を危惧するものがあった。

II-1-(3) 「仮説 1」について

「人質非難の投稿がふえると、事件の背景について議論する投稿が減ったのではないか」という仮説 1 に基づき、人質非難を代表すると思われるキーワードとして「卵」（「玉子」「たまご」「タマゴ」）を含む投稿と、事件の背景についての議論を代表すると思われるキーワードとして「石油」を含む投稿とを抽出し、それぞれの投稿傾向の調査を行った。

「卵」投稿は、USA のイラク占領や、USA 協調というよりも追随といわれるような対 USA 外交や、日本の自衛隊派遣などへの批判を表わすキーワードを、人質批判のキーワードに転換した。そして、自衛隊撤退要求拒否による日本の株式市場への影響について、政府の政策による責任を問わず、株価下落による損失を、投資家の自己責任から、人質の「自己責任」に転嫁した。こうして、

攻撃の目標を人質とその家族・支援者に定め、「卵投げ」という社会的制裁のみでなく、法による処罰や補償まで求めた。さらに、彼らを排除する意思を表わした。

「石油」投稿は、[1]日本社会の人々は、石油なしでは成り立たない文明生活を享受している、[2]イラク戦争・占領は、USA に協調的な政権を樹立し、石油利権を確保するためのものである、[3]イラクへの自衛隊派遣は、USA に協調的な政権を樹立するのを支援するためのものである、という点を確認した。「石油」投稿のなかの人質批判・非難の投稿には、日本の NGO の活動は、USA 協調政権の樹立を邪魔しない範囲であればよいが、そうでなければ国益に反する、という考え方が表われていたと思われる。

「卵」投稿も「石油」投稿も、人質とその家族が、武装グループやクパイシ師など、イラクに USA 協調政権が出来ることを喜ばない人々と手を結んでいる、とみなして、怒っていたことがわかる。

「卵」投稿と「石油」投稿の件数の変化に因果関係はないが、人質解放のニュースが流れた 04/11 と 04/15 午後 9 時～ 04/18 は、日本経済や対 USA 外交や石油・エネルギー事情やイラク情勢についての議論よりも、人質への批判非難を選ぶ人々のほうが、圧倒的に多かったことは確かである。もし前者について議論しようとするれば、石油消費社会で暮らしているという現実を自覚しつつ、数百億の国家予算をつぎ込む自衛隊派遣について議論し、しかも USA 協調外交に代わって石油を確保できる対案が見つからない、という、出口のない困難な状況に陥る。だから、正確には、「人質非難の投稿がふえると、事件の背景について議論する投稿が減った」ではなくて、「事件の背景について議論したくないから、人質非難の投稿がふえた」と言うべきであろう。

11.二つの仮説

11-2.「オピニオンリーダー」

仮説 2.

「複数のオピニオンリーダーが、拘束事件についての議論を、事件の背景よりも人質非難の方へと導いたのではないか」という仮説に基づき、1 件の投稿と、2 人の投稿者に注目する。ここでいう「オピニオンリーダー」とは、言葉遣いが乱暴でないこと、文章がまとまっていて論旨が明確であること、本人の投稿数が多いか、または賛同の立場からの被引用または被転載数が多いこと、を条件としている。投稿数が多い投稿者はたくさんいるが、前記の条件を満たしているものは少ない。

(1) 「狂言」説のオピニオンリーダー：04/08～04/11 の 3 日間に 160 件以上投稿

この投稿者は、04/08～04/19 の間に 207 件の投稿をし、そのうち、162 件を 04/08～04/11 に投稿している。そのうちの多くは、海外での企業活動と人道支援活動の体験と知識に基づいた、人質への批判だが、同時に、人質事件について、始めは「自作自演」だったのが途中から「狂言」に変わった、という説を主張した。「卵投げ」祭りで盛り上がる投稿者たちに、より安全でかつ屈辱を与える制裁として「クリームパイ投げ」を勧めた投稿者でもある。ハンドルの頭文字をとって「E」と表記する。

(2) 人質の家族批判のオピニオンリーダー：《子を持つ親として思う 2004/ 4/13 12:34 メッセージ: 41960》

この投稿は非常に多くの返信がつき、他の投稿者から名文として絶賛され、多数の転載と引用が繰り返されたので、投稿者本人が望むと望まないに関わらず結果的にオピニオンリーダーとしての役割を果たしたと思われる。なお、私は掲示板上でこの投稿を批判し、多数の反論を受け取った。

それらについての簡単なまとめをブログで報告した（*註1）。今回、より詳細な検討を試みる。

(3) 「トピずれ」指摘のオピニオンリーダー：04/10 から 05/10 までの 30 日間に 600 件以上、平均 1 日 20 件以上投稿

この投稿者は、04/08 ~ 04/19 の間に 206 件の投稿をし、そのうち、200 件を 04/12 ~ 04/19 に投稿している。海外在住者の立場から、自衛隊撤退要求に応じると今後海外邦人がテロの標的となる危険がある、と主張し、事件についての議論は人質たちの責任に限るべきで、自衛隊撤退やアメリカ軍によるイラク占領について議論することは、「トピずれ」(トピックのテーマからずれている)であると指摘した。ハンドルの頭文字をとって「C」と表記する。また、投稿番号の後に C を付けて表示する。

(1)と(3)の2人の投稿者は投稿数が多いだけでなく、常に礼儀正しい文章で、海外に駐在した経験と知識に基づき、積極的に自身の見解・意見を主張し続け、賛同者も多かった。

以上の2人の投稿者と1件の投稿は、一回目の解放報道までのオピニオンリーダーが(1)であり、二回目の解放報道までのオピニオンリーダーが(2)であり、二回目の解放報道以後のオピニオンリーダーが(3)である、と考えることができる。

II-2-(1) 表 1

	〔人質または人質の家族を批判しているもの〕【自作自演または狂言】	〔人質または人質の家族を批判しているもの〕【「自作自演または狂言」以外】	〔その他〕	総計
2004/04/08	0	7	3	010
2004/04/09	16	33	18	067
2004/04/10	10	23	14	047
2004/04/11	13	22	3	038
2004/04/12	5	4	1	010
2004/04/13	0	2	0	002
2004/04/14	0	0	2	002
2004/04/15	1	0	0	001
2004/04/16	0	9	1	010
2004/04/18	1	6	6	013
2004/04/19	2	1	4	007

II-2-(1) 表 2 (重複あり)

無謀、愚行、殺されても自己責任である

00457 00611 00640 00697 01076 01609 01628 01703 03119 04500 04631 04784
 05018 05026 05252 05319 05370 07577 07792 08694 09463 11706 12428 12784
 12887 15240 15402 15558 15682 21649 22704 22738 22901 27047

今井紀明・高遠菜穂子の活動はパフォーマンス

01036 01337 01525 01703 04586 04894 06803 08253 08694 11253 11314 11706
11903 12267 12293 12695 21649 22738 22883 22901 23158 23433 24360 26888
27061 27212

18歳の今井紀明のイラク行を止めなかったおとなへの批判

00806 01609 01808 01950 02000 04784 15240

今井紀明への批判

11768 12601 12715 23292

郡山総一郎は朝日系列で記事を書くので信頼できない

01337 24360

人質とその家族に覚悟が足りない

03145 03160 03181 03194 04514 04692 05252 07792 11831 12428 15149 15402
15558 15682 22128 22636 23117 23328 26723 27116

人質の家族が謝罪しない

06803 06853 12428 15402 15558 15682 23117

救出のパフォーマンスが必要なので日本政府にとって迷惑

01439 03031 04631 15682 21649

株価が下がって日本経済にとって迷惑

00954 01628 04567 15402

II-2-(1) 「狂言」説のオピニオンリーダー（*資料 17. 「『狂言』説のオピニオンリーダーの投稿詳細」）

II-2-(1)-(A) Eを「狂言」説のオピニオンリーダーとする理由

2ちゃんねるや「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板投稿者の多くは「自作自演」という言葉を使うが、少数ながら「狂言（誘拐）」という言葉を使う投稿者もいる。二つの言葉は同じように使われるが、ときに意味が異なる場合もあって、投稿者たちもどこまで区別しているのかわかりにくい。「狂言誘拐」という言葉は、「週刊アカシックレコード」（*註 8）で、04/10 に使っている。このサイトでは、「始まりは「狂言」でも、終わりは「真剣勝負」になる（ママ）危険性はある。」と述べている。一方、04/10 以来、「卵投げ」をしようという投稿者たちに対して繰り返し「クリームパイ投げ」を勧めていた投稿者 E は、始めは人質にされた人々が計画を立てた「自作自演」だったが、途中から、協力者のはずの武装グループのほうが主導権を握ったので「狂言」に変わった、という筋道で、「自作自演」と「狂言」とを区別している。そこで、E を「『狂言』説のオピニオンリーダー」として取り上げる。E も「狂言誘拐」という言葉も使うが、単に「狂言」と言う場合が多く、「週刊アカシックレコード」の「狂言誘拐説」と区別するために、「狂言」説のオピニオンリーダーとする。

E は、表 1 のように、04/09 の投稿数が 67 件と最も多く、04/10 は 47 件、04/11 は 38 件と、徐々に減っている。04/08 ~ 04/11 に「自作自演または狂言」について取り上げた投稿は合計 39 件で、「自作自演または狂言」以外の投稿の件数 85 件の半分以下である。04/12 ~ 04/19 は、E の投稿件数 45 件、「自作自演または狂言」について取り上げた投稿は 9 件、「自作自演または狂言」以外の投稿は 36 件である。

資料 22 では、E の投稿のうち、「自作自演または狂言」に触れずに「クリームパイ投げ」を勧める投稿は、【「自作自演または狂言」以外の投稿】に分類したが、それらの投稿も、「自作自演または狂言」を念頭に置いているのは確かである。なんとなれば、21898E《自作自演でなくとも、軽率と無思慮が招いたといっても過言でないのがこの事態です。》と批判し、そのうえ、21898E《「彼らとその支援者に被害者面する理由を与えるな」》と繰り返して、自作自演であってもなくても、人質は事件の被害者ではない、という視点を堅持し、22167E《彼らに怪我をさせる事は、彼らとその支援者に「自分たちは被害者」と喚きたてる口実を与える事になります。》と述べ、卵でもけがをする可能性があるのに投げようというのは、22167E《単なる利敵行為に過ぎないと警告しておきます。》と、人質が同情を集めないように注意しながら恥辱を与えることが重要である点を強調しているからである。【「自作自演または狂言」以外の投稿】でも、人質とその家族への批判は厳しく、それらは、たとえ「自作自演または狂言」でなくても非難や糾弾に値することを論証する、という内容になっている。

E は、「自作自演」の人質事件が、経済テロとして仕組まれた、という説に与している。イラク日本人質事件の影響で株価が下がって迷惑という投稿は多いが、954E《現時点で、サイバーアタックも始まっているはずです。その防衛にかかる費用も保証金に計上してもらいたい位です(これ、防衛費に含まれないんですよ)。》、4567E《株価が下がって顧客がダメージを受けたりサイバーアタックを心配しなきゃいけなかったり》のように、サイバーアタックに触れた投稿者は珍しい。サイバーアタックがあったという報告はない。さらに、株の空売りを示唆し、人質・その家族・支援者による経済テロのように述べている(4735E, 4760E, 11264E, 21500E, 21596E, 21898E, 22557E)。

E は、「迷惑」という単語を含む投稿が最も多かった投稿者として、hugehuge2 の 83434《迷惑ランキング》(* 資料 2-5)に取り上げられている。04/08 ~ 04/16 の間に 22 件、そのうち 19 件は 04/11 までのものである。同じく hugehuge2 の 89503《迷惑発言投稿数》(資料 2-3)を見るとわかるが、04/09 に日経平均株価が暴落している。これをとらえて、人質の家族は「株の空売り」でもうけたらう、とほのめかしたり、21565《銀行口座が調査のポイント》《証券会社での取引もね》、と指摘する投稿者たちがいる。E もまた、21500E《週末に始まって月曜日には終わる騒動とはね。なんとも空売りに適した話だ。》、21596E《三人とその家族の取引記録もそうですが、三人に関連する団体およびそのメンバーの記録も洗った方がいい》、22557E《官邸のメールフォームから「徹底的に三人の周辺を調査する事をお願いしたい」とポストしました。》などと投稿している。

E は、1 回目の「卵投げ」祭り・「自作自演」祭りで、自作自演の「経済テロ」が狂言に変わった、日本の市場に迷惑をかけたから「クリームパイ投げ」で社会的制裁を加えよ、と呼びかけるオピニオンリーダーだった、といえる。

II-2-(1)-(B) 海外での企業・人道支援活動の体験に基づく批判から「狂言」説の提示へ

E による人質とその家族への批判・非難の理由は、表 2 のように分類できる。一目で分かるように、ジャーナリストの郡山総一郎への批判・非難は少なく、高遠菜穂子・今井紀明およびその家族への批判・非難が多い。

それは、「その他」に分類した投稿でわかるように、E がアラブ諸国を始め海外での企業活動や人道支援活動の体験があり、ひとかどの知識を持っているからだと思われる。E 自身は 45371E《一般市民の皆さんや政府の皆様には迷惑をかけずに支援活動を 20 年近く続けていますがね。》と述べている。

高遠菜穂子が NGO 団体に所属せず、個人で人道支援活動を行っていることを、補給線を確保しておらず、場当たりの的であると批判している。(36835E, 45371E, 70708E, 75789E)。高遠の活動(*

註 9) については、事件当時テレビでも紹介されていた。それはまた掲示板でもリンクをはって紹介された。それに対して、E は、3056E《バクダッド入りしてすぐにとっつかまってるような人、どこに来られてもお荷物ですよ。》と述べている。掲示板では、高遠の支援の対象が少年であることが、猥褻な冗談の種にされ、おびたしい中傷が繰り返された。E は猥褻な冗談など言わないが、「狂言」を示唆する投稿をしている。たとえば、3056E《茶番劇の可能性が指摘される》、4974E《行動の矛盾点が余計目に付いて来る》などである。

今井紀明については、彼の両親がイラク行を止めなかったことを、多くの人々が批判している。E は、今井の両親について、2000E《未成年者を戦争地帯に送り込むとは、それこそ母親とも思えぬ行為です。》、4784E《未成年を戦場に放り出す事と言い、誘拐頻発ルートを通らせる事と言い、もはや親御さんには同情の余地はないですねえ。》と批判している。今井本人については、彼の才能や意欲を高く評価する投稿者たちに対して、11768E、12601E、12715E、23292E で、そんなに優秀なら東京大学に入学できるはずだ、といった趣旨の反論をしている。12601E《替えはいくらでもありますよ。死んで来いとは言いませんが、人材としてみるならば彼のスペアに事欠くことはありません。》は、12549《今井氏を死なせてはならない》という投稿への返信であるが、この 12549 には、E の他にも、わざと今井紀明をばかにするような返信が複数あり、一方で 12549 に同調して、掲示板で人質を中傷する投稿が多いことを嘆く返信もある。(* 資料 22-3. 備考〔今井氏を死なせてはならない〕)

郡山総一郎については、1337E、24360E で、朝日新聞系列の雑誌に記事を載せているから人質事件は自作自演の疑いあり、という類型的な批判を加えている。これがどうして類型的かということ、2ちゃんねるのマスコミ板などで、1989 年に朝日新聞記者が沖縄の珊瑚礁への落書き事件を捏造したという事件をもとに、朝日新聞の記事といえば捏造、と揶揄するのが定番になっているからである。(* 註 10)

E はまた、27047E《魔のルートが危険である事は、情報通なら知っていたはずなのですが。なぜ危険であるのか、その理由も含めて。》と述べて、陸路でバクダッドに向かったことを「狂言」説に結びつけている。しかし、人質事件発生当時、現地で取材していた綿井健陽も、同じ日に同じ道路を通っており、それも、武装グループによる襲撃事件の直後で、群集に襲われそうになったことを、『論座』2004 年 6 月号で報告している(* 註 11)。こうなると、仮に、同じく朝日新聞社発行の『論座』に寄稿している綿井健陽が拘束されていたら、やはり「自作自演」疑惑がかけられたかもしれない。しかしなにも朝日系列の雑誌に記事を書いた記者だけが、イラクで拘束されたり襲われたりしたわけではない。日本人 3 人が拘束される前日に、フランスのルモンドの記者がファルージャで私刑にかけられそうになっている。その記事によると、記者はアメリカ人と間違えられたのだが、イラク人たちは自身のことをテロリストではなくレジスタンスだと言っている。後に、日本駐在のルモンドの記者フィリップ＝ポンスが、日本人の人質を誉め、彼らへの非難を批判する記事を書いたとき、掲示板の投稿者の多くが、ポンスは『世界』(岩波書店)にも記事を書いている、左翼雑誌の常連寄稿者だ、と揶揄した。(* 註 12)

E は、高遠菜穂子・今井紀明に対しては、「クールに見下す」(* 註 13) 投稿を繰り返している。郡山総一郎に対しては、そのような姿勢を見せつつも、2ちゃんねる的な、朝日新聞社系列批判以上には踏み込まない。E のこのような傾向は、04/12 以降の掲示板の、高遠・今井の家族への批判・非難が多いのに比べて、郡山の母親への批判・非難が少ない、という傾向と連動する。投稿者たち自身が、郡山の母親は政府を批判しなかった、などという理由を挙げているが、それは表層の部分であると言える。人質の帰国後に彼らを診察した斎藤学医師は、「女子ども問題。子どものくせに、女のくせにという感情が根底にある」「政府を批判するなど、日本人に期待される家族像ではなかったということもある。日本人の感覚では、そこは謝罪すべきだというのがあつた。自分に理解

できないものへの反発が一気に広がった。中年男に宿っている、そこはかたない嫌悪感が一気に噴き出した」と分析している。(*註 14)

II-2-(1)-(C) 正当な批判の資格を備えたものによる不当な非難

E は、海外での企業・人道支援活動の体験に基づく批判から「狂言」説へと誘導する、オピニオンリーダーである。他の投稿者が「自作自演または狂言(誘拐)」疑惑を提示するときにはほとんどいつも同調し、疑惑とは何かと質問する投稿者に詳細に疑惑の根拠を提示し、特に、疑惑に否定的な投稿者に反論するときには積極的であった。単に「自作自演」説をあおるだけなら、「ヒミツの大計画」を繰り返し転載した投稿者などが、多数、存在する(*資料 23)。また、「自作自演または狂言(誘拐)」説に否定的な投稿者に対して、疑惑の根拠とされる情報を提示して論破しようとした投稿者も、多数、存在する。しかし、E の場合は、その海外での企業活動や人道支援活動の体験と知識に基づいた、一見、正当な批判を、まだ人質が解放される前から繰り返し、さらに、人質は「狂言」であるとして、「クリームパイ投げ」の勧めも繰り返した。これは正当な批判の言説によって権威付けられた不当な非難であると私は考える。援助論(91151E)とクリームパイ投げ(11471E)の両面性が、「狂言」説のオピニオンリーダーとしての E の特徴である(*資料 22-5. 備考〔援助論とクリームパイ投げ～91151と11471～〕)。

E は、04/12～04/18にも、「狂言」説に基づく人質批判・非難をしているが、その間の投稿数は、04/11までと比べて格段に少ない。オピニオンリーダーとしては、04/11までに役割を果たした、といえる。

II-2-(2) 人質の家族批判のオピニオンリーダー

(*資料 21. 「41960《子を持つ親として思う》で始まる議論(2004/04/13～04/18)」)

04/12～04/13は、人質の家族に対する批判を中心とする議論が繰り返されていた。18歳の今井紀明のイラク行を許した両親を批判するもの、今井または高遠菜穂子の親が、政治家に人質の身代わりを求めたという報道をもとに批判するもの、などがある(*資料 18～資料 20)。41960《子を持つ親として思う》は、それらの議論における、人質の親への批判を集約して、彼らに直接語りかけるような文章に練り直したようなものである。名文として絶賛され、返信数が格段に多く、04/15の人質解放まで3日間にわたって転載・引用や投稿番号・URLの表示が繰り返された。「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板以外の掲示板やブログにも、賛辞とともに紹介されている。

41960《子を持つ親として思う》は、04/13のちょうどお昼ごろ、12:34に投稿された。その内容は、まず、人質の家族への同情から始まっている。しかしその後が続いて、テレビなどで報道される記者会見のようすから、「親としての態度」に疑問を抱いたと述べ、以後、親としてのありかたを懇々と論じている。今井の場合は両親が会見に出ているが、高遠の場合は弟妹が会見に出ている。そのことについても、ここは親が出てくるべきだ、と批判している。高遠の父親はからだの具合が悪く、母親も父親の世話のために故郷の家に残っていることが報道されているのだが、それについては言及していない。親としての振る舞いが悪ければ、人質が帰国した後の、日本社会での居場所がなくなるから、もっと深く考えるようにと、忠告して結んでいる。

41960《子を持つ親として思う》の考え方がよく表われているのは、次の部分である。

《ただ・・・最低限、どの親も教えるべきことはあるはずですよ。「人に迷惑を掛けないこと」「後ろ指を指されるようなことをするな」ご両親方。これを親から教わりませんでしたか？何故それを子供に教えられなかったのですか？ましてや今回の事件は、「人に」以上に、国家・国民に迷惑を

掛けています。事の重大さに気付いているのは、一家族だけだとお見受けしました。(中略)子はいくつになっても子です。親はずっと責任を負わなければならないのです。それが頭にあれば、あんな会見にはならないはず。今井さんのご両親。未成年の息子を送り出したのは貴方達ですよ。(中略)時期、情勢を踏まえたならば、行かせるべきではなかったはず。我慢を教えるのも親の務めです。親としての責任をもっと自覚して下さい。高遠さんのご両親。「娘の代わりに政治家が人質になれ」本気ですか?(中略)いくら成人しているとは言え、弟・妹が会見に臨んでいるのはどういうことでしょうか。。これは子が出る幕ではありません。親の出る幕です。危険地域に足を踏み入れているのは、お二人が育てた子です。お子さん方が自衛隊撤退を声高に叫ぶよりも、「娘の代わりに自分を。」と、お二人が訴える方が筋です。総理に会わせると言うのなら、目的は「自衛隊撤退の要求」ではなく、「土下座して謝罪」となるのが親の気持ちではないでしょうか。(中略)また、この為に時間を割いて頑張ってる方達に対して怒鳴りつけるなんて、言語道断です。それもお二人が育てたお子さんのされた事。結果として、三人の子が皆に迷惑を掛けて居ることを理解出来ていますか?両ご家族。無事に開放(ママ)されて帰国した後の、子の置かれる立場を左右しているのは他ならない、あなた方です。居場所を作ってあげてください。親として・・・もっと深く考えて欲しいものです。長文失礼致しました。》

41960 が、《事の重大さに気付いているのは、一家族だけだとお見受けしました。》と書いているのは、郡山総一郎の母親のことである。先にも述べたとおり、郡山の母親に対する批判・非難は、今井・高遠の家族に対する批判・非難に比べて少ないのだが、その理由を、ある投稿者が、次のように述べている。

45895 《今井氏・高遠氏両家族は自らの偏向した思想を全面的に前面に出したばかりか、現政府を非難したのです。どんな思想を持った人間であれ「日本国籍を持つ者」ならば全力で救命しようとする現政府を非難したのです。(中略)週刊朝日に写真を提供しているからといって郡山氏自身の考え方が左に寄っていると断じるのは早計かと思えます(もちろん左よりかもしれませんが)。加えて私には郡山氏のお母上は、私のよく知るごく普通の母親と同じに見えます。》(*資料 20)

また、41960 は、高遠の両親が政治家に身代わりを求めたと書いているが、これについて、今井の父親の発言だという投稿者と高遠の父親の発言だという投稿者とで議論になっている。(*資料 20)

04/13 ~ 04/19 の 6 日間で、41960 《子を持つ親として思う》に賛同する投稿は、141 件、99 人である。そのうち 127 件は、04/13 ~ 04/15 の 3 日間に投稿された。

なお、私は、人質の家族への非難に反対の立場から、返信を付けている。私の投稿は、ハンドルの頭文字 3 字をとって「SAI」と記述する。

41960 《子を持つ親として思う》に賛同する投稿の内容の同質性

41960 《子を持つ親として思う》に直接、賛同の返信を付けているものが半数近くあり、他に、41960 《子を持つ親として思う》を紹介する投稿に自分も賛同したと返信しているもの、特に誰かに当ててではなく、41960 《子を持つ親として思う》に賛同し紹介するもの、その他がある。

41960 《子を持つ親として思う》に賛同する投稿のほとんどは、ほぼ同じような内容で、正論です、などと短い文章で書いているか、そのうえさらにリンクをはったり転載したりしているものが多い。3sentence 以下の文章で、《あなたの言う通りです。》《そのとおりだと思います。》《ごもっともな意見です。》《正論です。》《同意です。》《同感です。》《賛成》《じーんとききました》《感動しました》《これ以上のものはない》《私の考えを代弁してもらった》《大多数の日本人の考え》《多くの人が感じていること》《プリントアウトしました》、人質の《家族にも見せてあげたい》、他の投稿者に《読んでください》などと書いているものが、12:40 ~ 13:40 の 1 時間に、23 件ある。4sentence

以上も含めると、10件ふえて、33件である。このなかには、人質の家族に読ませたい、マスコミに送りたい、などというものが相当数ある。

12:40 ~ 04/14 00:40 の12時間では、人質の《家族に見てもらいたい》も含めて、3sentence以下の文章で、《あなたの言う通りです。》 ~ 《プリントアウトしました》《保存しました》《すばらしい》《日本人に欠けてきているものを呼び起こしてくれる》《親の教育って大事なんだな》など書いているものが、23件+20件で、43件である。4sentence以上も含めると、31件+34件で、65件である。最初の1時間と比べて、あとの11時間は3件多いだけで、ほぼ同じ投稿件数である。

時間がたつにつれて、41960《子を持つ親として思う》にリンクをはって他の投稿者に紹介しているものがふえてくる。04/14に日付が変わる前には3件(43368, 44703, 45245)あるが、そのうちの2件、43368《良識のある 意見。》、《読んでください。》は、同じ投稿者によるものである。

41960《子を持つ親として思う》に賛同するものには、親として同感であるとか、自分の親も同じような考えの人であったとかいうものが多い。また、人質の家族に対してよりも、自分自身の、座右の銘にする、という趣旨の投稿もある。

04/14 00:45 ~ 24:00 に、3sentence以下の文章で、41960《子を持つ親として思う》のリンク・転載・タイトルや投稿番号の紹介とともに《必読》《読んでください》《一読の価値あり》などと人に薦めたり、感想を《名文です》《いい文章です》《同感です》《支持します》《反論なんてない》《ほっとしました》《感銘しました》《ありがとうございます》《心に響く文章》《素晴らしい》、人質の家族に《FAXで送りたい》《読ませたい》、などと書いている投稿は、25件ある。

なかには、ひとりで何回も 41960《子を持つ親として思う》を紹介して《ご一読を》という投稿者(51972, 55287)がいる。この投稿者は、04/15の人質解放後の午後10時台に、3回、同じ内容の投稿をして、《今こそ家族は肝に銘じるべきです。再度、41960ご一読下さい。》と書いている(64080, 64161, 64400)。

41960《子を持つ親として思う》について、47783《通常はこう思うよ。普通の人だね。》、と述べている投稿がある。これが普通だから、47886《反論なんて誰も思いませんよね。》、48113《41960は支持する。みんな、支持だよな。》、というわけである。

他の3sentence以下の文章では、47857《この国で育ち 健全な良識のある、とてもまともなご意見》、48355《良識ある正常な大人の方》、というように、《良識》《大人》《まとも》とほめるものが並び、48177《現段階での討論?》は、掲示板での議論を《3人の行動について 自衛隊撤退について 3人の家族について 報道の真偽について 自作自演?》と列挙し、《3人の家族について》、これ以上の議論は必要ないというわけで《は既に41960で解決済み》、と書いている。きわめつきは、48184《ここにくる人たちは》《41960文章の理解できるまともな人たちで そのなかで論議をしているから 非難される筋合いは ねーんだよ 一概に非難するヤツを 修正したくなるのは 当たり前的事だ》、という投稿である。41960《子を持つ親として思う》と違って《良識》《大人》《まとも》《普通》ではないという非難をこめて、48118《あの親にして、あの子です。》、という投稿があり、マスコミにも41960《子を持つ親として思う》が《良識》《大人》《まとも》《普通》であることを認めさせようとする投稿 48141《ワシは大谷某氏やツクシ某氏等に直接、郵送する。》がある。

04/14 00:45 ~ 24:00 に、4sentence以上の文章で、41960《子を持つ親として思う》のリンク・転載・タイトルや投稿番号の紹介などとともに人に薦めたり、感想を《私も一児の親として貴殿のご意見感銘いたしました。》《健全で良識ある方であると拝察致します。》《まったく同感です。》《41960に賛成です。》《安心しました。》《共感しました》《感動しました》、などと書いている投稿は、8件ある(47933, 48090, 48660, 48724, 48951, 51013, 51248, 51335)。

4sentence以上の文章の投稿にも、41960《子を持つ親として思う》を、《良識》《大人》《まとも》

とほめるものが並ぶ。ただし、04/13 13:00 以後、私(SAI)による 41960《子を持つ親として思う》に批判的な投稿 10 件や、その他の投稿者による、41960《子を持つ親として思う》に賛同しない投稿も 20 件余、書き込まれており、それらも意識した内容になっている。総じて、41960《子を持つ親として思う》に賛同する投稿のほうが圧倒的に多いので、やっぱりこれが普通でまともなんだと、安心している。

41960《子を持つ親として思う》賛同者たちの排他性

41960《子を持つ親として思う》で語られる家族観・道徳観を、他の投稿者が、自分自身のものとして受け容れるのはいいのだが、41960《子を持つ親として思う》の賛同者の多くは、これが《良識》《大人》《まとも》《普通》と感じ、人質にとらわれている人々やその家族はもちろん、41960《子を持つ親として思う》に賛同しないものを、《良識》《大人》《まとも》《普通》でないとして排除する。

41960《子を持つ親として思う》を 42114《これが大多数の日本人の考え》と賞賛し、賛同者が多いことを当然とする。

47857《41960の文章 2004/4/14 1:10》《これは、この国で育ち 健全な良識のある、とてもまともなご意見 そもそも、これを読んで何のことかわからん輩も育っているのも今の日本人、、、だから今回の事件は起きている》と述べた投稿者が、その 35 分後に、48184《ここにくる人たちは 2004/4/14 1:45》《41960文章の理解できるまともな人たちで そのなかで論議をしているから 非難される筋合いは ねーんだよ》と投稿している。

41960《子を持つ親として思う》を勧める投稿の数の多さに疑問を抱く投稿

(04/14 01:42 ~ 02:44)

04/13 12:40 ~ 04/14 04:00 の間に、41960《子を持つ親として思う》に賛同する投稿は全部で 116 件あるが、そのうち、2 行以下の文章で、《正論です。》《同感です。》《感動しました》《被害者家族に読ませてあげたい》《プリントアウトしました》《名文です》など書いているものは、合計 58 件である。3 行以上も含めると、81 件である。実に 3 分の 2 は、同じようなタイプの文が繰り返し出てくる。これだけの投稿を前にして、41960《子を持つ親として思う》に賛同するものの、転載や引用をして人に読むことを勧める投稿の多さに、疑問を呈するものも出てくる。04/14 の午前 1 時 40 分頃 ~ 3 時頃の時間帯に、9 件、3 人ある。ひとりの投稿者が、48153《新手的政治活動？

布教活動？ 組織的な動きを感じる.....》、48248《余りに多数の（HNの異なる）人々が、繰り返し、41960を勧めることについて「何か臭う」》、48647《あちこちで、繰り返し「素晴らしいから読んでくれ」と宣伝している様が「異様」に感じてしまったのですよ。》などと疑問を呈している。これらの投稿に対する反論は、5 件ある。

41960《子を持つ親として思う》に批判的な投稿

(04/13 14:29 ~ 04/14 11:55)

41960《子を持つ親として思う》に対して、私(SAI)は、数回に分けて批判した。投稿件数は 10 件である。SAI に賛同する投稿は 3 件、反論投稿は、48 件(直接 SAI に返信しているもの)である。私(SAI)が最も問題としていたのは、41960《「人に迷惑を掛けないこと」「後ろ指を指されるようなことをするな」 / 「人に」以上に、国家・国民に迷惑を掛けています。 / 「自衛隊撤退の要求」ではなく、「土下座して謝罪」となるのが親の気持ち》という部分であった。43003SAI《今、誘拐されて人質になっている人々のことをさして、「人に迷惑を掛けている」「後ろ指を指されるようなことをしている」「国家・国民に迷惑を掛けている」というのは、本人たちがイラクに行った理由

も、その生き方も、否定して、ただ、犯罪の被害者になっていることを責め、「面倒をかけてくれるな」というのと同じです》、45574 SAI《なぜ両親が、「娘の代わりに自分を。」と言うのが筋なんでしょうか。そんな美談を求めるのは、第三者の身勝手な、悲劇好みの趣味の押し付けです。なにゆえ、「土下座して謝罪」するのが、親の気持ちなんでしょうか。そのようなことを当然であるかのごとく、人質の親に説くのは、悪趣味です。》などと、批判した。

SAI《「子を持つ親として思う」を読んで(1)(2)(3)(4)(5)》が障害者問題を例に挙げていたことが、議論に混乱を呼んだきらいがあり、家族に障害者がいるなど当事者として、引き合いに出されるのは不愉快だ、という反論が多い。しかし、当事者としてではなく、「迷惑」という言葉の意味を掘り下げて反論している投稿もある(48110, 48116)。

SAI への反論には、他に、43523《4 1 9 6 0「子を持つ親として思う」さんのメッセージに多くの方が賛同するのは、純粋に親子関係についてだけ述べてるからですよ。イラクが又はアメリカが悪いとか、自衛隊派遣の賛否とかについては全く私論をはさんでいません。》というものもある。これは、41960《子を持つ親として思う》が掲示板でどんな働きをしているかを如実に物語っている。人質とその家族の人柄に議論の焦点を合わせ、批判を繰り返すことにより、イラクで日本人人質事件が起こったのはなぜなのか、についての議論からは遠ざかっていくのである。

マスコミ対掲示板

41960《子を持つ親として思う》は、世間の良識を代表する投稿とみなされている。人質への批判・非難の多いウェブ掲示板にこそ、世間の良識が現われており、それに比べて、人質を批判しないマスコミは、世間の良識を表現していない、という意識がある。42137《マスコミ始めあやしげな文化人や芸能人が深刻ぶって「人命第一」などと言うから、人間として親としてまともなことを言えなくなっている。》と嘆く。しかし、読売新聞社説や「産経抄」は、人質とその家族を批判している。それでもなお、マスコミの 48951《人質寄りの報道》に接して、自分は冷たい考え方なのかな、とと思っていたが、41960《子を持つ親として思う》に 48951《まともな表現で応答される方の多いことに多分やはりこれが普通感覚であろうことを実感いたしました。》という投稿がある。41960《子を持つ親として思う》に賛同するのが《まとも》で、その《まとも》が多数なので《普通》だというわけである。

マスコミを、いわば正道に戻すために、41960《子を持つ親として思う》を 42236《各マスコミ・政府》、42241《TV局や新聞社》、などに送りたい、取り上げてほしい、という意見が出る。また、マスコミもいつまでも人質とその家族の味方ではないぞという脅しや期待をこめて、42103《一連のこの事件が解決したら、マスコミは手のひらを返してあなた達を批判しますよ。国民も黙ってはいない、むしろ、国民の方が怖いですよ。》、43847《今は表立ってお三方の家族を叩くマスコミはいないが、無事に救出されたらこりゃ見ものだな。》という投稿が続く。

41960《子を持つ親として思う》は、マスコミから批判されがちなウェブ掲示板に、充分マスコミに対抗できる道徳的根拠を与えたとして歓迎されたのである。

《サヨク的な思想の終焉》

人質の家族への批判非難の狂騒状態のなかで、これでは事件そのものについての議論が遠のく、と指摘する投稿 48898《家族非難をする方々へ 2004/ 4/14 3:35》がある（*資料 21）。48898《芸能人や有名人に対する非難と同じ。》と指摘している。この投稿者に対して、多数の反論があるが、そのなかに、48924《今掲示板で起こってる現象は戦後続いたサヨク的な教育・報道が結果、それらに対して疑問を投げかけ、市民権を得られなくなったということではないでしょうか?》と問いかけ、48924《サヨク的な思想の終焉のように思います。》というものがある。ほぼ同じことを 4/14

に 2 回 (48924, 50803)、投稿している。これとほぼ同じ趣旨の投稿を別の投稿者もしている。それについては II-2-(3) 「『トピずれ』指摘のオピニオンリーダー」で取り上げる。

まとめ

04/17 に、81262《家族に対する「批判」を（まがりなりにも）展開し、これが「国民の世論」であり、異なる意見＝「左翼」という表現が目立つ。》という批判に対して、81281《4 1 9 6 0 のような純粋な家族への批判もある。》という反論がある。確かに、41960《子を持つ親として思う》への賛同投稿のなかで直接、《異なる意見＝「左翼」》というものは少ない。しかし、41960《子を持つ親として思う》こそ「国民の世論」といわんばかりの投稿がほとんどである。41960 より前にも、人質の親を批判する投稿があったが、それに賛同しない投稿者に対しても、34453《自業自得であり自己責任であると考えている人が、世間では多数派》という反論があった（*資料 17）。41960《子を持つ親として思う》は「名文」であるだけに、賛同しない者への排他性が余計に強くなっている。

41960《子を持つ親として思う》は、人質の家族に対する 81281《自然な批判》だったのだろうか。賛同する投稿だけで 3 日間で 120 件余という数は、それだけで充分、注目に値する。この 120 件という数は、少なく見積もったものである。すなわち、41960《子を持つ親として思う》に賛同する投稿者が自分自身の意見や体験を語っているものに賛同することで、間接的に 41960《子を持つ親として思う》にも賛同しているものや、41960《子を持つ親として思う》の内容を知りたいという投稿者にタイトルやリンクを教えることで結果的に 41960《子を持つ親として思う》の賛同者をふやしているもの、また、41960《子を持つ親として思う》を批判する投稿への反論（100 件余）は含めていない。それらも含めると、約 2 倍の 240 件余となる。

その数の多さに加えて、41960《子を持つ親として思う》の賛同者は、正論です、名文です、などと短い文章で書いたり、自分自身の座右の銘にするとか、人質の家族にも読ませたい、マスコミにも送りたい、などと書き、リンクや転載をして他の投稿者にも勧めるなど、同質性が高かった。そのあまりの多数さと同質性に不審を抱き、宗教団体かなにかかと疑問を呈する投稿者もいたが、それに対する反論の強烈さに、疑問を抱いた投稿者が恐れをなすほどだった。

41960《子を持つ親として思う》は、自衛隊派遣や USA のイラク占領について何も言わずに 43523《純粋に親子関係についてだけ述べて》多くの投稿者の支持を得た。それに対して、私 (SAI) は、その 43523《純粋に親子関係についてだけ述べて》いる内容が残酷であり冷酷であると批判した。しかし結局、人質とその家族の人柄に議論の焦点を合わせてしまい、イラクで日本人人質事件が起こったのはなぜなのか、などの議論から遠ざかっていく掲示板の傾向に、たいして変化をもたらさなかった。

「駝鳥」というブログ（*註 15）では、イラク日本人人質事件について、「2004-04-23 被害者としての日本政府について」というコンテンツで、「【不適切な行動をとった国民（子）】と【全体に迷惑をかけてはいけないと諭す国親】といった国内の内部的関係の座標軸において」理解していい事件ではない、「『国家の政策決定権が脅迫により圧迫され、なおかつ、脅迫により、被害邦人救出の強度の道義的・法的責任が発生してしまったので時間と費用を費やした』」、「【イラクの武装勢力が人質をとって政府の統治行為を脅かそうとした事件】」、と述べている。しかし、41960《子を持つ親として思う》は、「【不適切な行動をとった国民（子）】と【全体に迷惑をかけてはいけないと諭す国親】といった国内の内部的関係の座標軸において」述べることで、マスコミから批判されがちなウェブ掲示板に、道徳的根拠を与えたとして歓迎された。

II-2-(3) 「トピずれ」指摘のオピニオンリーダー

(資料 24. 「トピずれ」指摘のオピニオンリーダーの投稿詳細)

C は、海外在住者の立場から、自衛隊撤退要求に応じると今後海外邦人がテロの標的となる危険がある、と主張し、事件についての議論は人質たちの責任に限るべきで、自衛隊撤退やアメリカ軍によるイラク占領についての議論は、「トピずれ」であると指摘した。

また、イラク日本人質事件の被害者は、人質とその家族ではなく、自衛隊撤退の要求を突きつけられた日本政府と、「人質・その家族・支援者」以外の日本人である、人質・その家族・支援者はイラクの武装グループと共犯である、という認識を明瞭に表明していた。

C が取り上げている主なテーマは、次のようなものである。

- [1]左翼批判(「平和」の反対語は「混乱」・人質は混乱をもたらしている・キーワードは「市民」・江川紹子の自己責任論への反論・かわいそう主義)
- [2]マスコミ批判(スポンサーに抗議のメール・朝日新聞 / テレビ朝日 / TBS / 民放労連 / アルジャーラ等批判・報道機関の姿勢を問う・パウエル長官の発言に関する投稿)・『週刊新潮』擁護
- [3]自作自演(「ヒミツの大計画」・creative space の書き込み・イラク未入国の疑い・オウム真理教とのつながり・「首にナイフ」は演出・PTSD に関する投稿 * 資料 26・「今井謝罪 FAX で北朝鮮の暦使用」ネタ * 資料 27)・「自業自得」・「死に値する」
- [4]日本政府への脅迫・自衛隊撤退反対・「弱腰外交」批判
- [5]自衛隊派遣 / USA のイラク占領の是非はトピずれ・誹謗中傷の削除を求める投稿への反論・人質非難を止める投稿への反論・トピの終結に反対
- [6]その他(自衛隊派遣賛成・東南アジア在住・ボランティア論など)

[1] ~ [6] は、一つの投稿のなかに複数が重複していることも多い。また、左翼批判とマスコミ批判とは、本質的には同じものとみてよい。II-2-(2)「人質の家族批判のオピニオンリーダー」で取り上げた 48924《サヨク的な思想の終焉》と同じ趣旨の意見を、C もまた、04/15 に、次のように述べている。

58956C 《いまだに日本人の多くは、正しい方、スジが通っている方に軍配を揚げるのではなくより「かわいそうに見える」方を支持する傾向にある。その「かわいそう主義」を狡猾に利用して成功を収めてきたのがマスコミ・教師・平和団体などの左派勢力。しかし、この事件で日本は変わる。「正しいほうが正しい」という、当たり前のことを叫ぶときが来た。》

58956C とほぼ同じ投稿を、人質帰国後の 04/19 でも、2 回、繰り返している。どの投稿にも、賛同の返信が付いている。

C の投稿が目だつてふえたのは、04/14 からである。「ワイド! スクランプル」、「報道ステーション」が人質の家族を擁護したとして、掲示板で批判・非難が盛り上がっている時に、番組のスポンサーに抗議のメールを送ろう、と呼びかける投稿を、04/14 ~ 04/15 に合計 16 回、繰り返している。04/17 には、パウエル長官が自衛隊もほめていることを TBS が伝えなかったといって批判・非難する投稿が相次ぐなかで、78179C《テレビ局は堂々と嘘をつく。》と投稿している(資料 25)。78229C、98348C では、《全共闘世代の下で民放労連の組合員が働いている》と指摘し、民放のテレビ番組が左翼的に偏向していると繰り返し批判している。そして、04/19 にもまた、スポンサーに抗議メールを送ろう、という趣旨の投稿をしている。このときは、3 人の人質を診察した斎藤学医師の発言を紹介した「報道ステーション」や、パウエル国務長官の発言を紹介した「News23」への批判が盛り上がっていた。(資料 28)

C が、外国人に「日本人を捕まえて脅せば日本政府が言うことを聞く」ように思われてはならな

い、と主張している投稿は、04/15 以後、合計 23 件である。それらの多くは、人質非難を止めたり批判したりする投稿者への反論で、人質は、故意に政府が脅迫される事態を招来したのだから糾弾すべきだと述べている。

04/15 には、午前中から、夜に人質解放のニュースが流れるまで、自衛隊撤退を主張する投稿者たちと討論している。ここで C は、自分と同じ判断をするものが、「正しい態度」「正常な神経」であると主張している。そして、反対の意見を言うものに対しては、61264C《・・・「犯行」を肯定するんですね。「被害者」を支持する人々は、「犯人」の行為を肯定する。このへんに、この事件の根がありそうですね。》と述べている。また、自衛隊撤退について論じるのは人質解放後にしてほしいと、60774C, 61161C, 61456C, 61705C で繰り返しているが、人質が解放された後は、自衛隊撤退についての議論はトピずれだと主張している。

04/16 には、午前 10 時 40 分から午後 1 時までの間に 4 回、04/18 ~ 04/19 にも 3 回、他トピックへの誘導を繰り返している。いずれも、「人質・その家族・支援者」が、自衛隊撤退という目的を遂げるために人質事件を利用した、あるいは自作自演である、という前提のもとに、「Yahoo! イラクで日本人拘束」掲示板では、彼らの行動の是非について論じるべき、と述べている。また、「自衛隊派遣 / USA のイラク占領」について論じる人々のことを、91321C《問題点をすり替えようとする人》、92984C《3 人の行為の是非から日米の政策批判へと論点をすり替えていくのが左翼の(「被害者」とその家族、なぜか「犯人」もそうなのですが) 常套手段です。》と書いている。

C はトピずれを指摘する一方で、04/16 には 7 件投稿して、左翼の躍進を防ぐために「自作自演」の究明糾弾を、と呼びかけている。人質が死んだら、67266C《左翼のヒーロー・ヒロインになったりしたら最悪》、67481C《左翼の英雄になって祭り上げられる》と述べ、69495C《3 人と「反自衛隊派」が大躍進！》《になることを防ぐ方法は、自作自演を証明することだけ》、69540C《自作自演を証明すること以外に》《「左翼の大勝利！」を防ぐ方法はありません。》と書いている。

C は、何回か、イラク復興支援のための自衛隊派遣に賛成という意見を投稿している。また、自衛隊の災害復旧活動についてリンクをはり、それについて感動したと述べ、イラクへの自衛隊派遣に反対の人々から反論はないのか、と呼びかけてもいる。自衛隊撤退についての議論はトピずれであると何度も C は主張しているのだが、自衛隊派遣の意義を唱えることについては、C 自身、やぶさかではないのである。

II-2-(4) まとめ

2 ちゃんねるや Yahoo! 掲示板には、もともと、C の「かわいそう主義・マスコミ・左翼」批判の意識を共有する人々が、おおぜい、いた。それは、42137《マスコミ始めあやしげな文化人や芸能人》、48951《人質寄りの報道》に接して、自分は冷たい考え方なのかな、と思っていたが、41960《子を持つ親として思う》とその賛同者多数のおかげで安心した、という投稿や、マスコミによる批判を避けるために「卵投げ」を「沈黙」「日の丸」「君が代」に替えようという投稿にも現われていた。

この共有された意識をもとに、04/11 の 1 回目の人質解放報道までは、E が、自身の海外駐在・人道支援活動体験をもとに人質を批判しつつ、事件は「人質・その家族・支援者たち」による経済テロという「狂言」説をもとに、彼らへの非難を盛り上げた。04/13 ~ 04/15 は、41960《子を持つ親として思う》(とその賛同者) が、《国家・国民に迷惑をかけて》いる人質の家族への批判・非難を盛り上げた。04/15 の人質解放後は、C が、「人質・その家族・支援者たち」の自作自演の究明・糾弾が本題で、「自衛隊派遣 / USA のイラク占領」はトピずれだと指摘し続けた。

以上によって、仮説 2. 「複数のオピニオンリーダーが、拘束事件についての議論を、事件の背景

よりも人質非難の方へと導いたのではないか」が、正しかったことが証明されたと考える。どのオピニオンリーダーも、人質への非難は正当である、と考える根拠を他の投稿者たちに提供した。しかしながら、オピニオンリーダーとして取り上げた投稿者たちは、掲示板の多数派と同じ意識や感情を共有していたからこそ、彼らの「名文」が支持されたり、また多数の反論者によって罵倒されることなく、主張を続けることができたのである。

「石油」投稿の章で見たように、日本は、イラク特別措置法を制定して自衛隊をイラクに派遣し、USA が対テロ戦争といいながら 2001 年のアフガニスタン戦争・2003 年のイラク戦争を主導し、西南アジア地域の原油輸送ルートを確保し、USA に協調的な政権を作り、石油利権を確保することを、支持している。しかし、どのオピニオンリーダーも、「イラクの」人々によるレジスタンスまたは「アラブの」テロということ、自ら積極的に議論にのせようとはしなかった。

掲示板の多数派の意思を端的に言えば、「国内に敵がいる」である。イラク日本人人質事件とは、「獅子身中の虫」がイラクまで出かけて行って起こした日本国内向けのパフォーマンス、というのが、多数派の見解であった。「イラクの」人々が日本に向けてメッセージを送っている、あるいは、「アラブの」テロリストが日本を脅迫・攻撃している、という理解は、頑として受け付けなかったのである。

III. 結論

「人質非難の投稿がふえると、事件の背景について議論する投稿が減ったのではないか」という仮説は、むしろ、「事件の背景について議論したくないから、人質非難の投稿がふえた」と言うほうが正しかった。「複数のオピニオンリーダーが、拘束事件についての議論を、事件の背景よりも人質非難の方へと導いたのではないか」という仮説は、非難は正当であるとする根拠を他の投稿者たちに提供したという点で正しかったが、その根拠は、オピニオンリーダーが多数派と同じ意識や感情を共有していたからこそ、支持された。ウェブ掲示板で人質とその家族が中傷されている、とマスコミに批判されたときに、オピニオンリーダーの投稿は、それに対抗できる道徳的根拠とみなされた。掲示板の多数派の意思とは、「国内に敵がいる」であった。イラクでイラク人（またはアラブ人）が起こした事件を、まるで日本人が日本国内向けに起こした事件のように議論するために、10日間で10万件の投稿が費やされたのだと言える。

* 参考資料

(* 参考 1)

(1) 2ちゃんねるでは1スレッドの投稿数は1000件と制限されている。

「Yahoo!掲示板」の「カテゴリー」、「トピック」は「2ちゃんねる」の「板」「スレッド」に相当する。トピックの投稿数は無制限だが、一つのカテゴリーのなかで作成できるトピック数に限りがあり、新規の投稿があるトピックは順位が上がり、投稿が途切れると順位が下がってついには消滅する。

(2) 他のトピック、スレッドとの投稿数比較

「Yahoo!ニュース > 海外 > 中東、アフリカ > イラクで日本人拘束」

2004/ 4/ 8 21:33 メッセージ: 1

2004/ 4/13 3:29 メッセージ: 40001
2004/ 4/19 17:22 メッセージ: 100000

「Yahoo!ニュース > 海外 > 中東、アフリカ > 対イラク武力行使」
2003/ 3/ 3 19:29 メッセージ: 1
2004/ 5/16 5:23 メッセージ: 40000

「Yahoo!ニュース > 地域 > 関東 > 六本木ヒルズ回転扉死亡事故」
2004/ 3/26 19:37 メッセージ: 1
2004/ 4/ 8 23:59 メッセージ: 4020

「Yahoo! >生活と文化>ニュース、時事問題>全般 > 日木流奈の謎」
2002/ 4/28 21:56 メッセージ: 1
2002/ 5/25 10:50 メッセージ: 2000

「NHK スペシャル 『奇跡の詩人』 part41」スレッド
1 名前: 名無しさんといっしょ投稿日: 02/05/25 15:49 ID:???
「【本スレ】異議あり! Nスペ 『奇跡の詩人』 Part80」スレッド
1 名前: 名無しさんといっしょ投稿日: 02/07/28 02:25 ID:???

(* 参考 2)

イラク日本人人質擁護関連過去ログ@ニュース速報
http://perape.hp.infoseek.co.jp/memo/000/0409_news_sayo.htm

* 別掲資料

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~terutell/iraqhostagebbsstudy/iraqhostagebbsstudyrefer01.htm>

(別掲資料はすべてこのURLに掲載)

1. イラク日本人人質事件の推移
2. 「Yahoo!ニュース > 海外 > 中東、アフリカ > イラクで日本人拘束」
掲示板の hugehuge2 さん作成資料
 - 2-1. 日別投稿数 (2004/04/08 ~ 2004/04/30)
 - 2-2. 時間別投稿数 (2004/04/08 ~ 2004/04/30)
 - 2-3. 単語登場頻度 (2004/04/08 ~ 2004/04/18)
 - 2-4. 投稿件数順位 (2004/04/08 ~ 2004/04/19)
3. 日別の「卵」投稿の詳細 (2004/04/09 ~ 2004/04/18)
4. 「ゴルゴ13」投稿 (2004/04/09 ~ 2004/04/18)
5. 「クリームパイ投げ」投稿 (2004/04/09 ~ 2004/04/18)
6. 2004/04/10 23:00 ~ 2004/04/11 03:15 の「自作自演」を含む投稿
7. 人質に自決を勧める投稿 (2004/04/08 ~ 2004/04/14)
8. 「2000 億円」についての議論 (2004/04/09 ~ 2004/04/11, 2004/04/14 ~ 2004/04/16)

9. 公明党の冬柴鉄三幹事長が人質・家族の経費負担に言及したことについての投稿
(2004/04/16 ~ 2004/04/17)
10. 「小泉政権はアメリカ支援に36兆円」という投稿(2004/04/16)
11. 「報道ステーション」(朝日放送、22時~)についての投稿(2004/04/09)
12. 「EZ!TV!」(フジテレビ、23時~)についての投稿(2004/04/11)
13. 江川紹子の自己責任論についての投稿(2004/04/14 ~ 2004/04/16)
14. 「ワイドスクランブル」(朝日放送、13時~)についての投稿(2004/04/14)
15. 『週刊新潮』4月22日号についての投稿(2004/04/14 ~ 2004/04/15)
16. 日別の「石油」投稿の詳細(2004/04/08 ~ 2004/04/18)
17. 「狂言」説のオピニオンリーダーの投稿詳細(2004/04/08 ~ 2004/04/19)
18. 33830《わが子も18歳》で始まる議論(2004/04/12 13:52 ~ 16:39)
19. 35556《真面目な話》で始まる議論(2004/04/12 18:36 ~ 21:45)
20. 《家族の発言》についての議論(2004/04/13)
21. 41960《子を持つ親として思う》で始まる議論(2004/04/13 ~ 04/18)
22. 48898《家族非難をする方々へ》で始まる議論(2004/04/14)
23. 「ヒミツの大計画」の転載と捏造の指摘(2004/04/09 ~ 2004/04/12)
24. 「トピずれ」指摘のオピニオンリーダーの投稿詳細(2004/04/08 ~ 2004/04/19)
25. パウエル長官の発言に関する投稿(2004/04/16 ~ 2004/04/17)
26. PTSDに関する投稿(2004/04/18 ~ 2004/04/19)
27. 「今井謝罪 FAX で北朝鮮の暦使用」ネタ(2004/04/19)
28. 報道ステーション / News23 批判(2004/04/19 22:00 ~ 24:00)

註

* 1. 「てるてる日記」より

六本木ヒルズの回転扉事故とイラクの日本人誘拐事件(1)

http://terutell.at.webry.info/200404/article_3.html

六本木ヒルズの回転扉事故とイラクの日本人誘拐事件(2)

http://terutell.at.webry.info/200404/article_2.html

* 2. 「『イラク日本人人質事件・被害者自作自演説疑惑』の『根拠』を検証するページ」

http://www.geocities.jp/iraq_peace_maker/index.html

「今更ながら『[208] ヒミツの大計画！(笑) 投稿者：今井です』の検証ページ」

http://www.geocities.jp/iraq_peace_maker/imaidesu.html

「『自作自演』説流布の検証(Yahoo!掲示板)」

http://terutell.at.webry.info/200405/article_6.html

"Click for Anti War" より

<http://d.hatena.ne.jp/claw/>

「2004-05-20 捏造文書『ヒミツの大計画！』を追う！(1)」

<http://d.hatena.ne.jp/claw/20040520>

* 3. 「86才のホームページ」より

<http://homepage1.nifty.com/zpe60314/>

<http://homepage1.nifty.com/zpe60314/senjinkun.htm>

「戦陣訓 / 本訓 其の2」(陸軍省、昭和16年1月)

「第8 名を惜しむ / 恥を知る者は強し。常に郷党家門の面目を思ひ、愈々奮励して其の期待に答ふべし。生きて虜囚の辱を受けず、死して罪禍の汚名を残すこと勿れ。」

* 4. 「3人に強いストレス障害 人質事件の高遠さんら」

(共同通信) [4月21日14時39分更新]

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20040421-00000138-kyodo-soci>

〔イラクの日本人人質事件で、15日に解放された高遠菜穂子さん(34)、今井紀明さん(18)、郡山総一郎さん(32)のカウンセリングに当たった精神科医、斎藤学・家族機能研究所代表は21日、3人が事件だけでなく、批判的な世論からも強いストレスを受けていることを明らかにした。〕

斎藤代表は帰国直後の18日夜には羽田空港で、翌19日夜には宿泊先の都内のホテルで、3人から長時間詳しい話を聞いた。

その結果「特に高遠さんは『世間を敵に回している』との妄想が強く、精神的に不安定。他の2人も『会見に応じるなら3人で』との意向が強く、人前に出るのが難しい状況だ」と説明。懸念される心的外傷後ストレス障害(PTSD)については「今はまだ急性ストレス障害の段階。今後、PTSDに至るかどうかは、周囲の対応次第だ」としている。〕

* 5. 「てるてる日記」より

「諸外国から見た、日本への人質の帰還(1)」

http://terutell.at.webry.info/200404/article_16.html

「諸外国から見た、日本への人質の帰還(2)」

http://terutell.at.webry.info/200404/article_17.html

「諸外国から見た、日本への人質の帰還(3)」

http://terutell.at.webry.info/200404/article_23.html

「諸外国から見た、日本への人質の帰還(4)」

http://terutell.at.webry.info/200404/article_24.html

* 6. 「イラク人質事件にかんして主に人質解放後のメディア報道傾向と世論調査について」

<http://homepage2.nifty.com/osawa-yutaka/heiwa-iraku-jikosekininn2.htm>

「社説対決イラク人質事件」

http://www2s.biglobe.ne.jp/~nippon/jogbd_h16/jog342.html

「メディア監視BBS」

<http://tools.geocities.co.jp/WallStreet-Stock/9332/@geoboard/>

<http://tools.geocities.co.jp/WallStreet-Stock/9332/@geoboard/107.html>

* 7. 「JANJAN / 国会と政府と報道が無視したイラク人道支援論 2004/04/05」より

<https://www.janjan.jp/government/0404/0404022743/1.php>

〔その事例として、現在、イラクで行われているNGOの給水活動を挙げた。OXFAM、CAREなどの国際NGOが実施している給水活動は、8~10万人を対象にされていて、年間予算は数千万円~1億円の規模。自衛隊派遣は年間三百数十億円。熊岡氏は具体的な比較数値は示さなかった〕

が、自衛隊の給水対象規模は2万人だから、費用対効果はおそらく1000分の1以下になるだろう。]

[1. NCCI (イラクにおけるNGO調整委員会)には、112団体(メンバー58, オブザーバー54)が登録しており、60~70人の外国人スタッフと約2000人のイラク人職員と一緒に人道支援の活動をしている。武装はしていない。武装していないがゆえに活動できる面がある。

2. ほとんど撤退したと言われている国連職員も、実はあまり公表されていないが、10名ほどいて、アンマン・イラク間を往復しながら、約4500人のイラク人職員とともに働いている。これも基本的に非武装な、自己完結型でない活動、組織だ。

3. 日本政府(外務省)がジャパン・プラットフォーム(JPF)に所属する3団体に7~8億円の資金提供をしているのは、NGO活動ができているという前提があるからではないのか。JVCのように市民・民間の資金のみで活動している日本のNGOも数団体ある。単発的に訪問する団体もある。みな武装はしていない。自己完結型でないNGOなどが働いている事実がある。

4. われわれは基本的に、軍隊的なものが人道復興援助に関係することで人道援助自体がゆがんでしまい、その中立性が失われ、本来の人道援助機関・団体(例えば国連、赤十字なども)、NGOが危険な立場となるという認識を持っている。UNOCHA(国連の人道援助事務所)、赤十字、OXFAMなど多くの機関が、軍、軍隊的なものが人道支援を行うことに反対、もしくは懸念を表明している。]

日本国際ボランティアセンター(JVC)代表理事熊岡路矢の意見陳述

159 国会 衆議院 国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員会(平成16年01月29日)

日本国際ボランティアセンター(JVC)

<http://www1.jca.apc.org/jvc/index.html>

* 8. 「週刊アカシックレコード Web版」より

<http://www.akashic-record.com/>

「小泉政権絶体絶命 ~イラク人質事件~ Second Update: April 09, 2004(Web版)」

<http://www.akashic-record.com/y2004/sm.html>

「狂言誘拐 April 10, 2004 23:40」

<http://blog.melma.com/00042082/20040410>

「狂言誘拐説の検討 ~シリーズ『イラク日本人質事件』(2) Second Update: April 12, 2004(Web版)」

<http://www.akashic-record.com/y2004/fake.html>

* 9. 森住卓 イラク レポート 2003/11 ~ 12 #8 バグダッド ストリート チルドレン

<http://www.morizumi-pj.com/iraq/iraq5/08/iraq5-08.html>

灼熱のイラク戦場日記 4月12日 バグダッド 高遠さんとストリートチルドレン

<http://kodansha.cplaza.ne.jp/hot/iraq/>

torio-log: ボランティア アーカイブ 2004年04月21日 高遠さんの活動について

http://tolio.oops.jp/archives/cat_ueeo.html

* 10. 朝日珊瑚事件を語り継ぐサイト

<http://asahilog.hp.infoseek.co.jp/>

* 11. 『論座』2004年6月号、「特集 泥沼イラク どうする日本」、「人質は誰の身代わりだったのか～自衛隊派遣の不幸な代償～」、綿井健陽（ジャーナリスト / アジアプレス）著、p.8-19.

* 12. Le Monde ルモンド特派員がファルージャで危うく処刑されかけた、その生々しい報告
Avec la revolte des chiites radicaux, l'Irak bascule vers le chaos (2004.4.7)

http://homepage.mac.com/naoyuki_hashimoto/iblog/C394170269/E2085276796/index.html

Le Monde 「日本：高揚する人道主義」ポンス特派員報告、フランスも人質三人を誉めているぞ！
Japon : l'elan humanitaire

http://homepage.mac.com/naoyuki_hashimoto/iblog/C394170269/E2083218708/index.html

Le Monde 「日本では人質は解放されるための費用を払わねばならない」

Au Japon, les otages devront payer leur liberation

http://homepage.mac.com/naoyuki_hashimoto/iblog/C394170269/E1063541109/index.html

* 13. 「成城トランスカレッジ」の「2004-04-09 イラクから始める。」では、「はてな日記」でも人質非難が激しかったと報告している。

「成城トランスカレッジ！！ 戯言@はてな 」より

<http://d.hatena.ne.jp/seijotcp/>

「2004-04-09 イラクから始める。」

<http://d.hatena.ne.jp/seijotcp/20040409>

コメント欄に、次のような分析がある。

〔# Boo 『(前略) ボランティアに行く人に対する「良心のやましさ」を隠すために過剰に罵倒してる気がする。でなきゃ罵倒してももうちょいクールに見下すはずだもん。(後略)』 # seijotcp 『Booさん、まさに。ほとんどの書き込みが単なるルサンチマンの表出としてしか読めません。それぞれ「朝日！」「馬鹿女！」「クソガキ」ですから（苦笑）。この点においてははてなダイアラーの多くも全く同様です。(後略)』〕

* 14. 「解放3人診察 斎藤 学氏に聞く」

Iraq Hostage Crisis 2004.04.25 Sunday

<http://iraqhc.jugem.cc/?eid=161>

* 15. 「駝鳥」より

http://d.hatena.ne.jp/swan_slab/

「2004-04-23 被害者としての日本政府について」

http://d.hatena.ne.jp/swan_slab/20040423

書誌事項

出版：kinokopress.com

刊行日：2004年12月12日

頁番号：1～28頁

ファイル設置場所：<http://www.kinokopress.com/shiryo/iraq.pdf>